

令和6年度地域ケア推進会議について

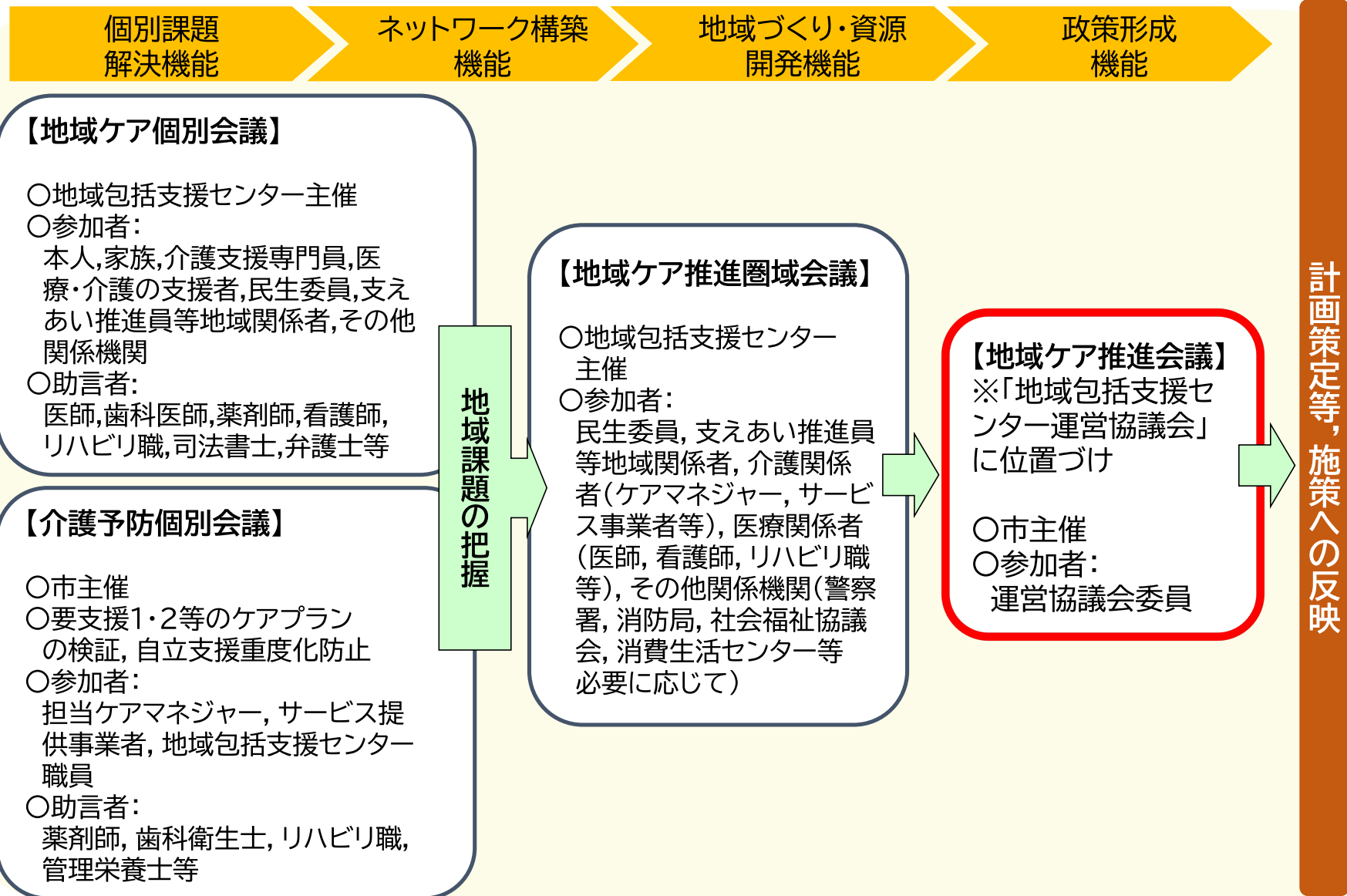
令和6年7月11日
柏市地域包括支援課

本日の内容

1. 令和5年度地域ケア会議の実施状況(報告)
2. 地域ケア会議の取り組み報告
(柏東口地域包括支援センター)
3. ご助言をいただきたい事項

1. 令和5年度地域ケア会議の実施状況(報告)

柏市における地域ケア会議の体系

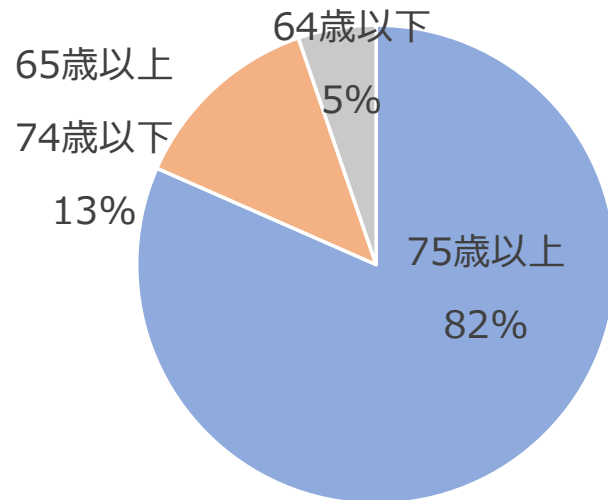


令和5年度の実施状況

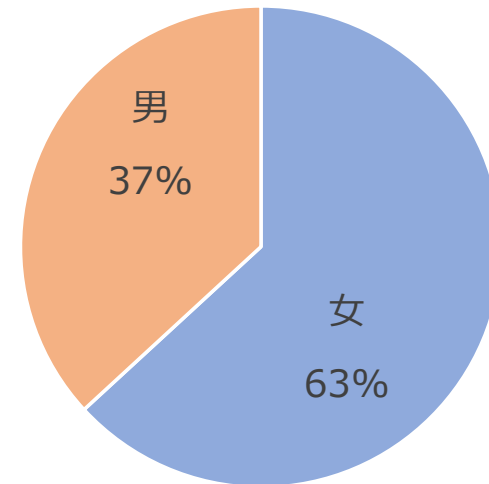
	会議名	主催	実施回数	検討事例数	延べ 参加者数
個別課題解決	地域ケア個別会議	地域包括支援センター	38回	38件	365人
	介護予防個別会議	柏市	24回	24件	134人
地域づくり・政策立案 資源開発	地域ケア 推進圏域会議	地域包括支援センター	12回	—	370人
	地域ケア推進会議	柏市	1回	—	26人

地域ケア個別会議の対象事例の状況(年齢・性別・介護度・世帯構成)

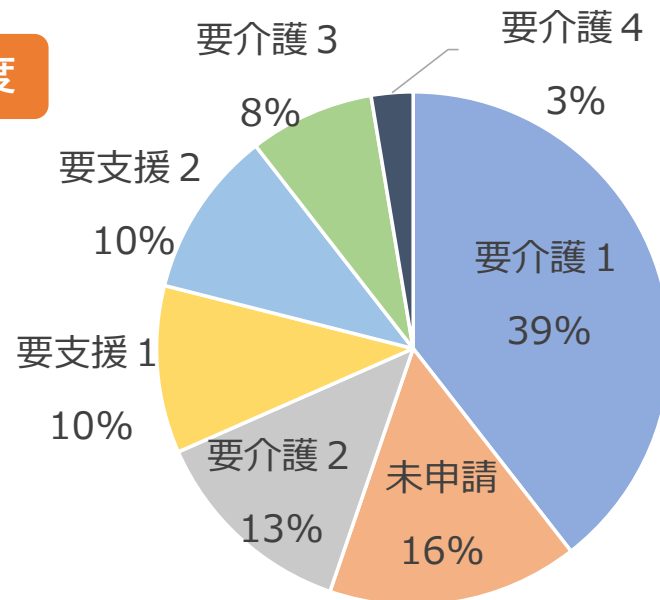
年齢



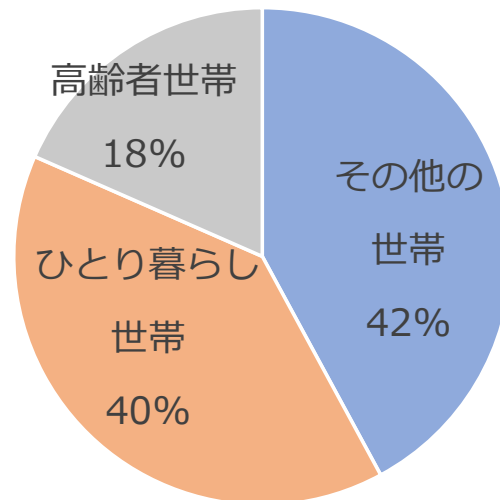
性別



介護度

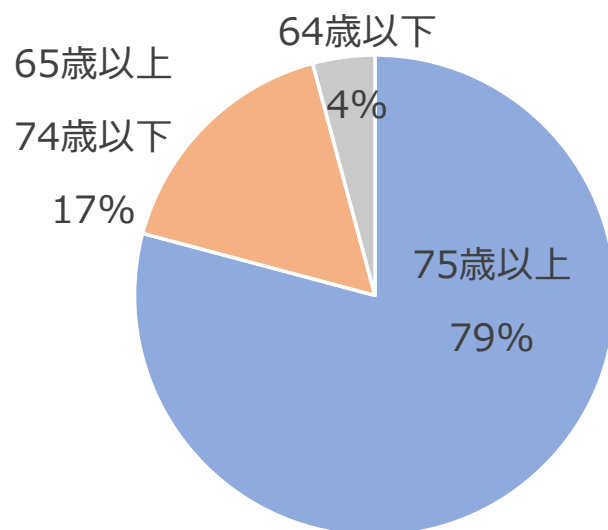


世帯構成

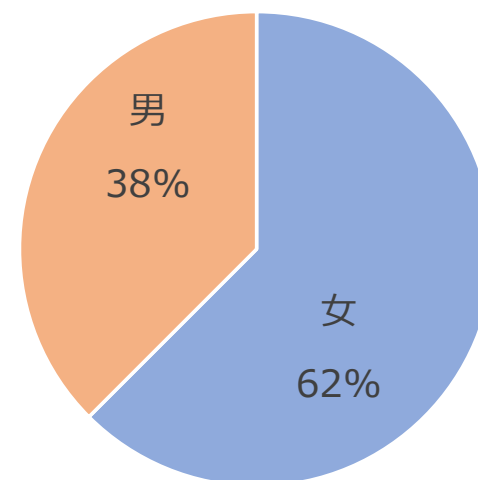


介護予防個別会議の対象事例の状況(年齢・性別・介護度・世帯構成)

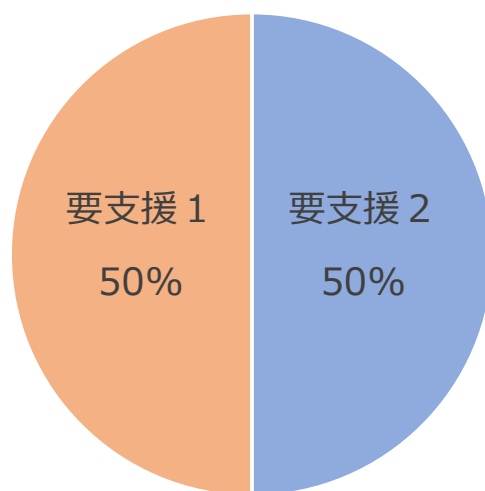
年齢



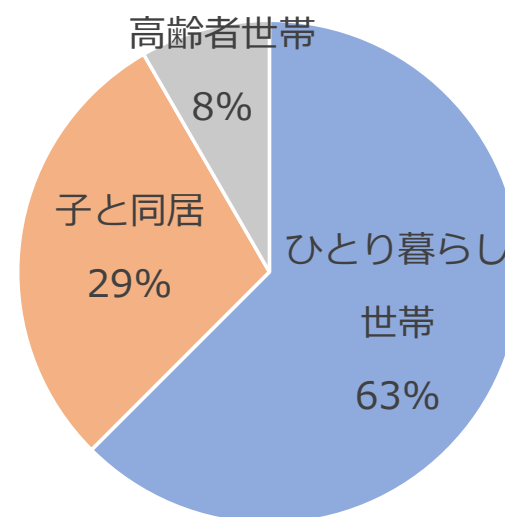
性別



介護度

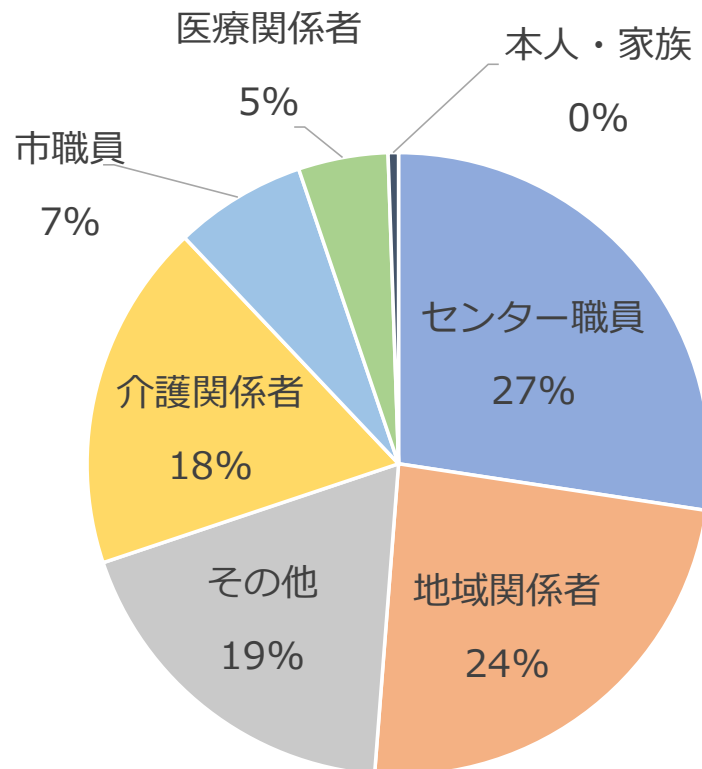


世帯構成

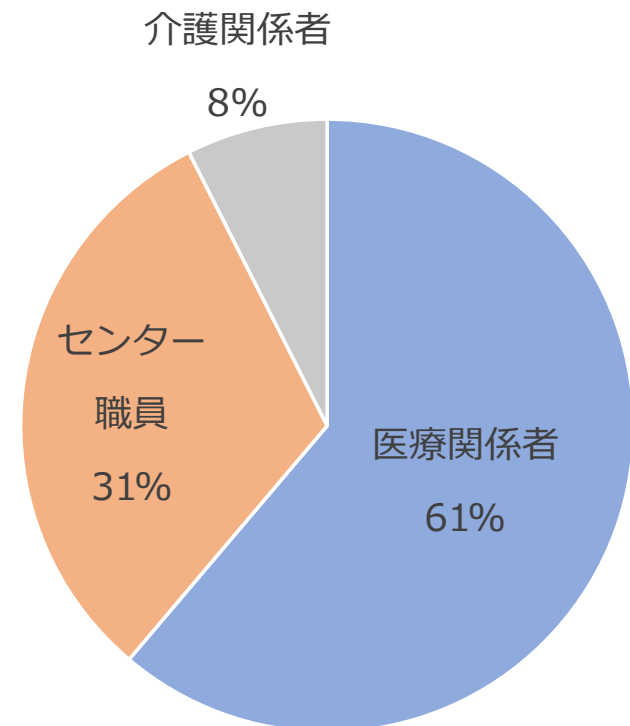


地域ケア個別会議・介護予防個別会議の参加者

地域ケア個別会議

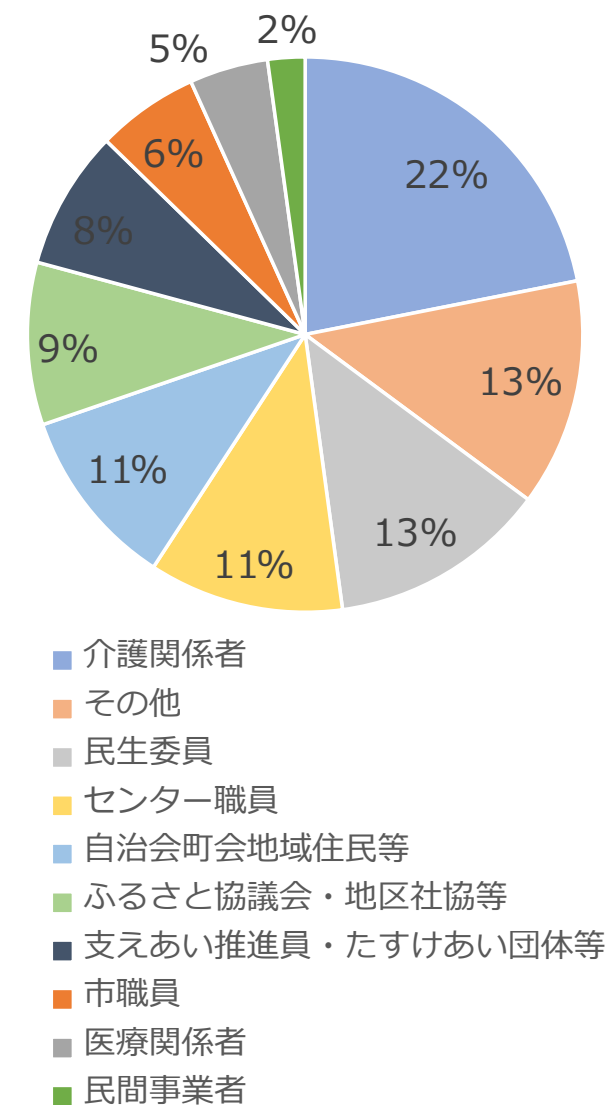


介護予防個別会議



地域ケア推進圏域会議の状況(テーマ・参加者)

包括	テーマ
柏北部	キーパーソン不在の支援を検討する
柏北部第2	介護力が低いケースを地域で支えるチームづくり
北柏	一人暮らしの高齢者の安全を見守るネットワークづくり
北柏第2	認知症の人などが地域で孤立せず、安心して暮らすためには
柏西口	物忘れ高齢者への早期介入について
柏西口第2	認知症のある方が地域で暮らすために私たちがともに今できること
柏東口	「いつもと違う」に気づき、必要な支援につなげることができる
柏東口第2	高齢者の社会参加を促進しよう
光ヶ丘	ひかり♡ねやさしい街力向上計画
柏南部	重層的な課題を持つ世帯の孤立予防
柏南部第2	認知症への理解を深め、相談しやすい地域を作ろう
沼南	地域で多職種連携ネットワークを構築し、複合的課題世帯に対応する

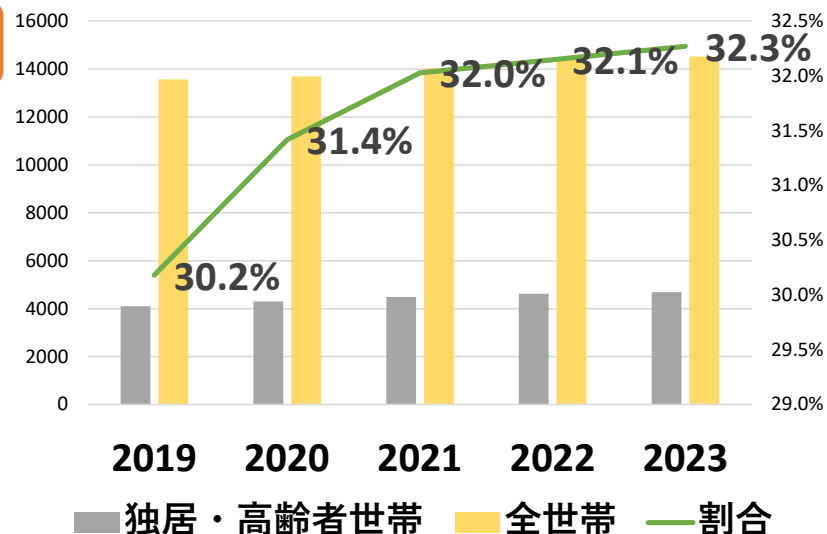


2. 地域ケア会議の取り組み報告 (柏東口地域包括支援センター)

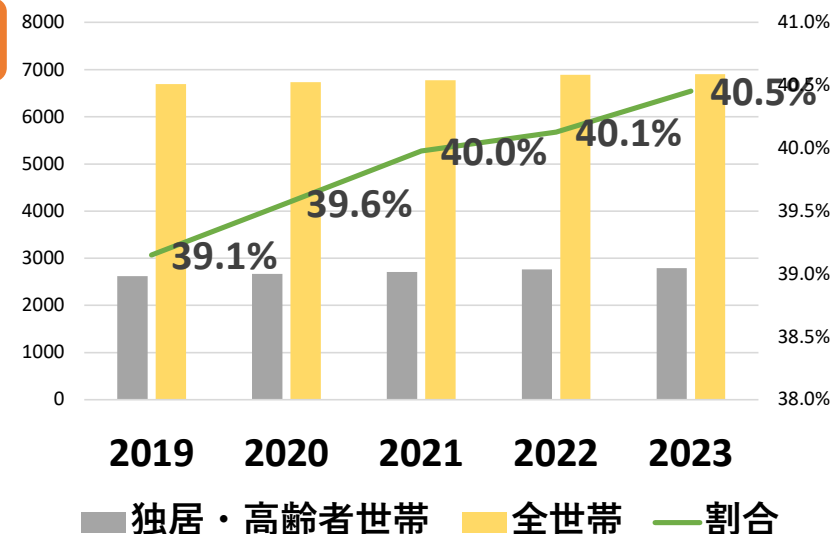
地域包括支援センターの支援から気付いたこと

地域のデータ（高齢者のみ世帯の割合）

柏中央地域



新田原地域



地域包括支援センターが支援を開始した事例において、近隣住民から「高齢者の変化に気付いていたが、相談のタイミングが分からなかった」「相談のハードルが高い」と話があり、早期に支援できる可能性があったことが判明した。

今後も高齢者のみ世帯が増加していく中、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続していくためには、地域による気付きと相談が不可欠



「地域の見守り」を重点課題とし、地域ケア会議を実施

地域ケア個別会議の内容

第1回

ケース

商店からの相談により多機関連携につながったケース

目的

見守りにおける気付きのポイントや対応方法，地域包括支援センターへ相談する目的や効果を共有する。

結果

- ・ 地域包括支援センターの介入による関係機関の変化を確認したことで，地域包括支援センターへ相談するという意識が高まった。
- ・ 高齢者と関わる中で気になる様子や対応方法について共有したことで，見守りに取り組みやすい関係づくりができた。

“何か気になる”が可視化されると相談しやすくなりそう！

第2回

ケース

日常的な連携により早期に対応できたケース

目的

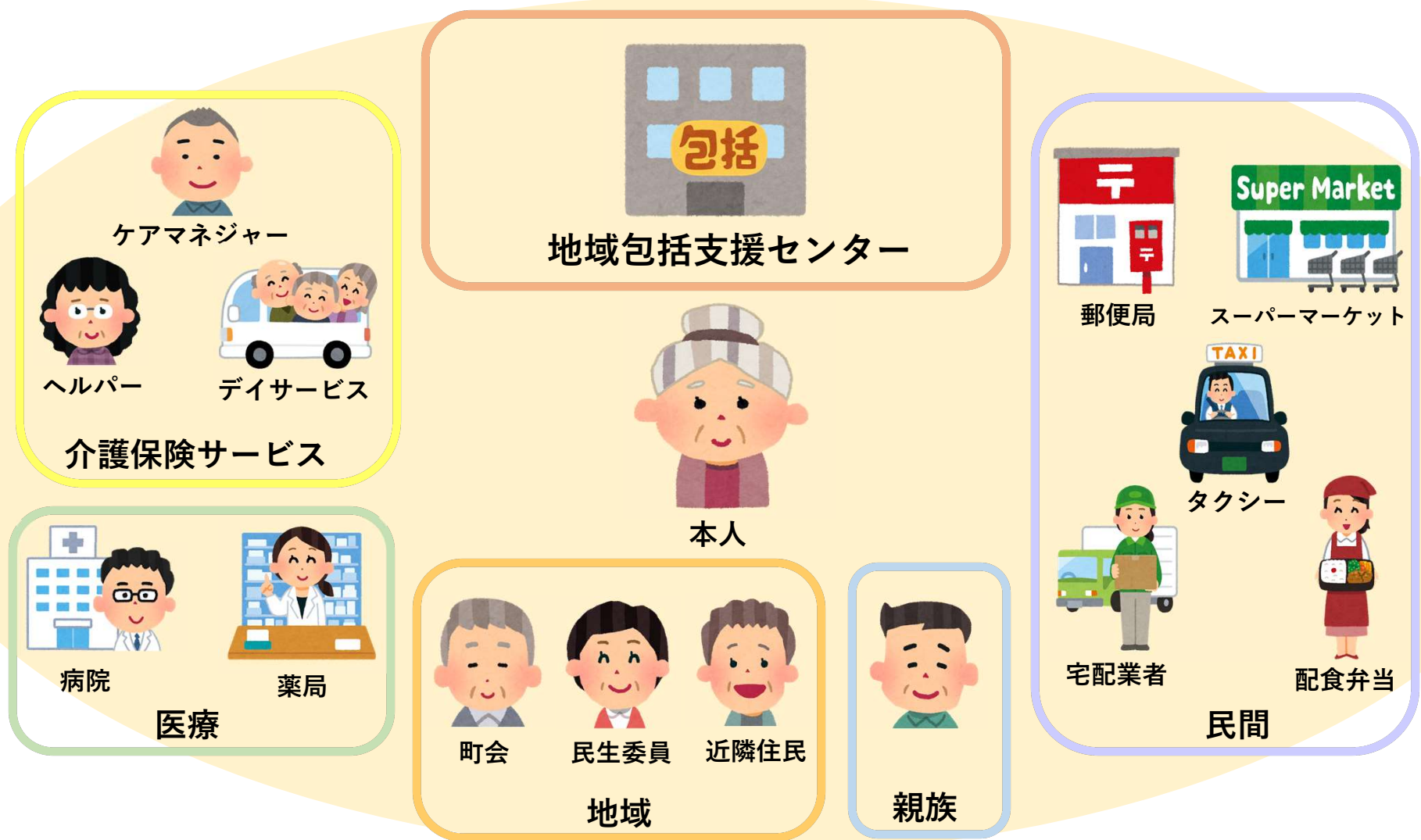
地域包括支援センターを含めた支援者が連携することにより，高齢者に対して効果的な関わりができることを共有する。

結果

それぞれの立場で行っている見守り活動について共有することで，地域包括支援センターを中心とした連携や関係者同士のコミュニケーションが大切という共通認識を持つことができた。

相談しやすい関係づくりと日頃からの連携が大切！

求められる連携の在り方



地域ケア推進圏域会議の内容

地域 課題

高齢者の変化に気付いても、相談先や相談のタイミングが分からない。

目的

- ・「見守り」について共通認識を持つ。
- ・高齢者の“何か気になる”変化を視覚的に確認できるツールとして作成した**見守りチェックシート**の活用方法を共有する。

内容

- ・それぞれの立場で行っている見守りの内容や困っていること、対応方法、地域包括支援センターとの連携について共有。
- ・見守りチェックシートの説明及び内容に対する意見交換を実施。

結果

- ・高齢者の変化に気付いた場合、地域包括支援センターへ連絡することで適切な支援や多機関連携につながることを共有できた。
- ・日頃から見守りチェックシートを活用するとともに、より使いやすいツールになるよう意見交換を継続するという方向性を確認できた。



出席者

ふるさと協議会
民生委員
シニアクラブ・
サロン代表

見守りチェックシートについて

高齢者 見守りチェックシート

ご近所の方や友人、知人の様子が「いつもと違う」「何かおかしい」と感じるけれど、どこに相談したらよいのかわからないまま気になっていることはありませんか。
チェックリストに該当したり、その他心配なことがある場合、誰かに相談することで、事故や重症化を防ぐことにつながります。問題が小さな芽のうちに発見できるように地域で高齢者を見守って行きましょう。

☐ 清潔感がなく、身だしなみを気にしなくなった	☐ 顔色が悪い、急に痩せたような気がする	☐ 同じ話をする、話が噛み合わなくなった
☐ 今まで挨拶をしていたのにしなくなった	☐ ゴミ当番がうまくできなくなった	☐ 車にぶつけたような傷がある
☐ 携帯電話がうまく使えなくなった	☐ 最近、知らない人の出入りが増えた	☐ よく転ぶと言っていた
☐ 携帯電話がうまく使えなくなった	☐ 最近、知らない人の出入りが増えた	☐ よく転ぶと言っていた
☐ 片付けや掃除ができなくなった	☐ 顔や身体にあざがある	☐ いつも見かける場所で見かけなくなった
☐ 新聞や郵便が溜まっている	☐ 電気がついたまま、洗濯物干しっぱなし、雨戸が閉まったまま	☒ チェックリストに該当したら、一人で抱え込まずに今後どのように対応するか相談しましょう。

相談の結果、どのように対応することにしたか、確認しましょう。

- | | |
|---|--|
| ☐ 普段どおり、あいさつや声をかける | ☐ 訪問したり、電話をかけて様子を見る |
| ☐ 地域包括支援センターに相談する | ☐ 救急車、警察を呼ぶ |

相談窓口 柏東口地域包括支援センター 電話：04-7168-7070
〒277-0011 柏市東上町2-6 久大マンション1F

緊急の時は 救急車 119番 警察署 110番

見守りチェックシート作成の経緯

令和4年度地域ケア個別会議

高齢者の変化に気付いても相談するタイミングが分からなかった事例について検討

令和4年度地域ケア推進圏域会議

支援が必要な高齢者の状態像について意見交換

令和5年度地域ケア個別会議

高齢者の変化に気付くポイントや相談先が確認できるチェックシートを作成することを共有

令和5年度地域ケア推進圏域会議

見守りチェックシートの説明及び意見交換

★令和6年度民生委員による声かけ訪問で利用開始



民生委員

このチェックシートの項目で、2～3個チェックがついたら、地域包括支援センターへ相談しようというめやすになります。

今後の取り組み

- ・見守りチェックシートについて、まずは民生委員による声かけ訪問や高齢者サロン等の地域活動で利用し、より使いやすいツールとなるように意見交換を行いながら更新していく。
- ・相談先である地域包括支援センターの周知を行う。また、相談しやすい場所となるよう地域住民や他機関との関係を構築する。
- ・見守りの輪を広げるため、今まで見守りを意識していなかった方たちへ働きかける啓発方法を検討したい。



3. ご助言をいただきたい事項

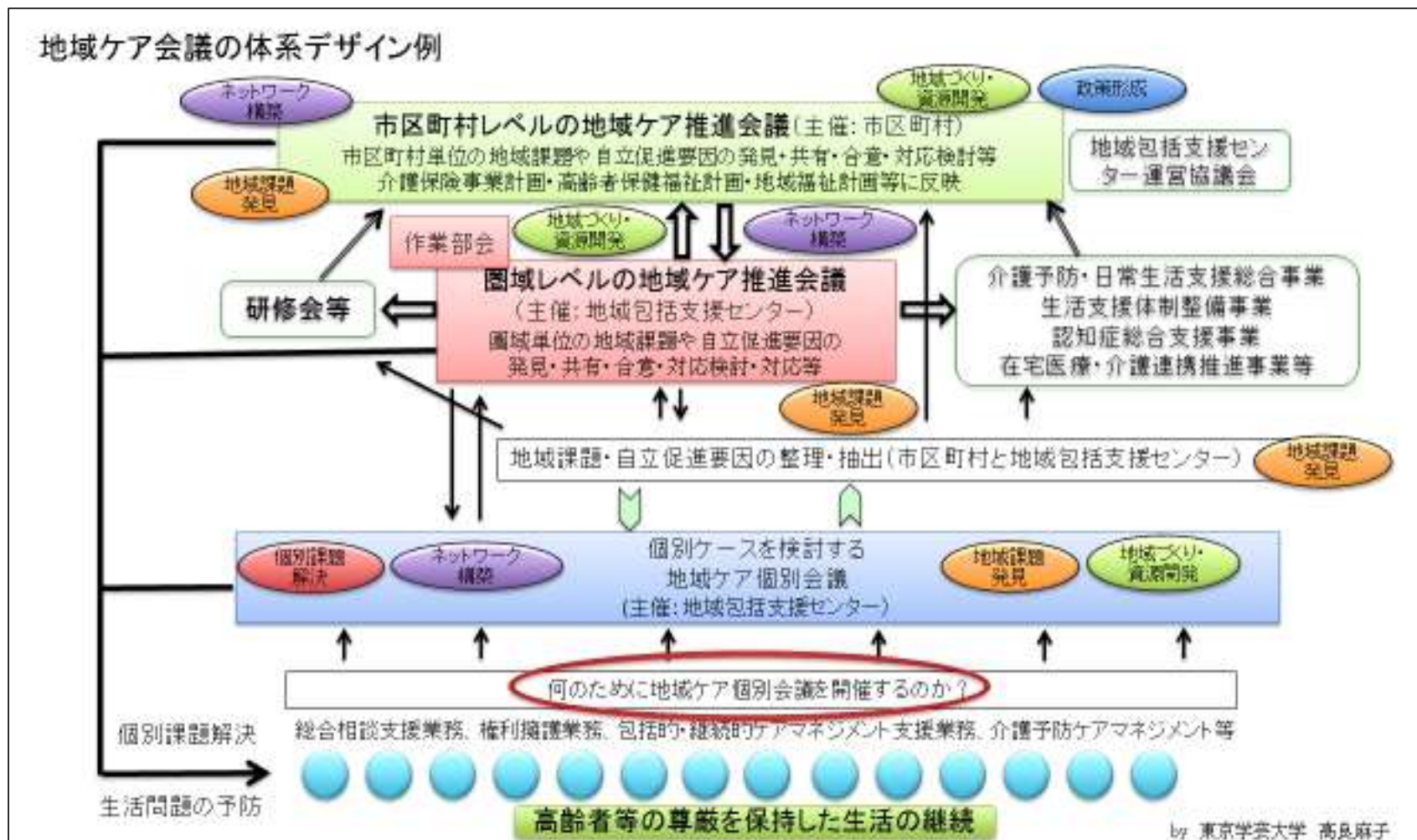
ご助言をいただきたい事項

- ・ 見守りチェックシートについて，より使いやすくするための改善点，効果的な活用方法の提案
- ・ それぞれの立場から，見守りにおける課題や解決策，見守りの輪を広げるために必要な取り組みの提案

【介護保険法第115条の48(会議)】

実施主体	市, 地域包括支援センター
目 的	①支援が必要な被保険者への適切な支援の充実を図る ②地域において自立した日常生活を営むために必要な支援体制の検討
検討事項	①高齢者等の健康上及び生活上の課題の解決に資する支援の内容に関すること ②地域における介護の提供に携わる人や関係者の連携強化に関すること ③支援対象高齢者等に共通する課題の把握に関すること ④地域における介護の提供に必要な社会資源の改善および開発に関すること ⑤地域における自立した日常生活の支援のために必要な施策および事業に関すること
構 成	・介護支援専門員, 保健医療及び福祉に関する専門家, 民生委員その他の関係者, 関係機関及び関係団体等

地域ケア会議の機能と連動性



地域ケア会議は、高齢者個人に対する支援の充実とそれを支える社会基盤の整備とを同時に進めていく、地域包括ケアシステムの実現に向けた手法であり、会議を連動させることで、地域包括ケアシステムの循環を創ることができる。